

憩いの家通信

第 93 号平成 29 年 9 月発行
 編集 地域活動支援センター
 おちか憩いの家
 ☎ 56-4366
 発行 NPO 法人おちかちんぐ
 ☎ 56-4366



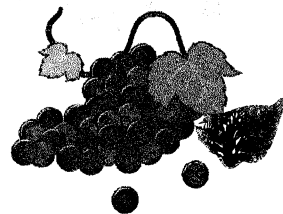
暑い暑い夏が続きましたね。町民の皆さんは、暑さで熱中症にかかる人や体調を崩された方はいませんか。憩いの家も例外ではなく、メンバーの大半が体調を崩し、1日の出席者が2~3人という、寂しい日々が続きました。憩いの家の発足以来初めての出来事でした。現在憩いの家のメンバーの平均年齢は58歳です。60代が4名で25%をしめており、できる作業も限られてくるようになりました。これからは少しずつ、現状を踏まえながら、憩いの家のあり方を見つめなおす時期がきたと感じています。

みんなが憩いの家に行きたいと思えるような、来て良かった、楽しかったと思えるのが一番なので、初心に戻って試行錯誤しながら、これからの憩いの家の方向性を考えていきたいと思えます。町民の皆さんにも温かく見守って頂けると嬉しいです。

お知らせするのが遅くなりましたが、
 今年の4月から施設長が
 中川 一也 さんに代わりました。

《 中学生ボランティア 》

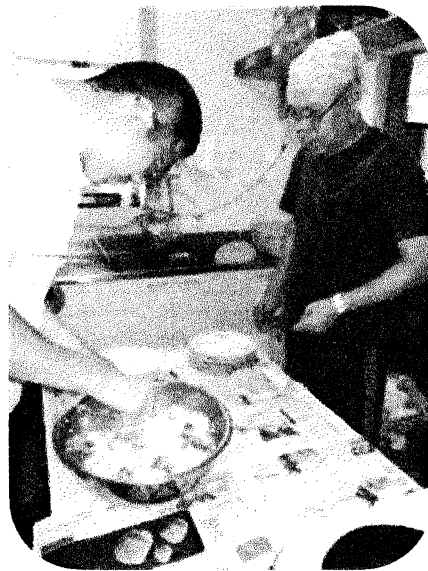
6/29 (木)、中学1年生3名が、憩いの家にボランティアに来ました。裏の草取り作業、落花生とうふの箱折り作業、トートバッグの貼り付けなどいろいろ頑張ってくれました。お昼は憩いの家の当番さんが作ったシチューをみんなで食べました。



♪♪♪月 今回は憩いの家の作業についてメンバーに紹介してもらいます ♪♪♪月 ♪♪♪月 ♪♪♪月 ♪♪♪月



週に2回 火曜日と
 木曜日に調理実習
 をしています。今日の
 当番は、私達です。

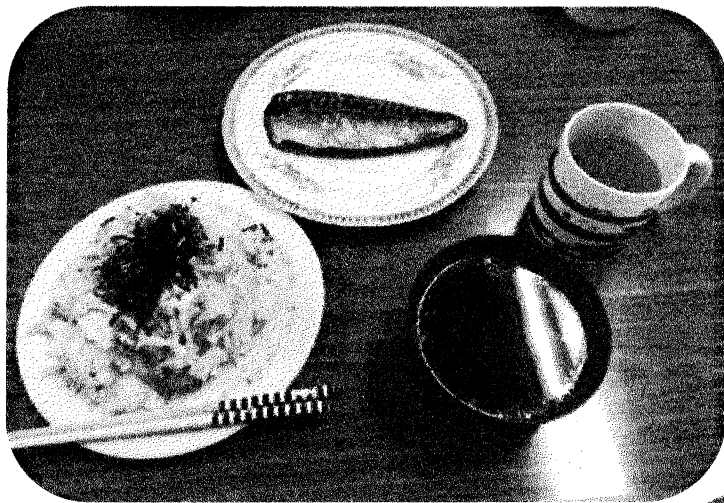


メニューも当番
 決めて作ります。
 1人 1位 ハンバーグ
 2位 とんかつ
 3位 シチュー
 です。

【 調理実習 】

当番の日、
 買い物に行く係
 洗い物する係
 片付けと掃除を
 係と分担して頑張ります。

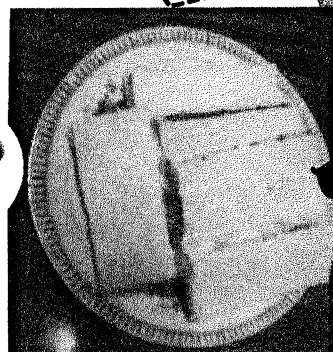
憩いの家の開所から
 18年目に「おのこ」料理も
 上手になりました。
 温かい食事は、とても
 おいしいです。



たまーに、スタッフの
 2人がサンドイッチを
 作ってくれます
 嬉しいです。

【 この日の献立 】

- ・ちらし寿司
- ・さばの塩焼き
- ・ワカメのお吸い物





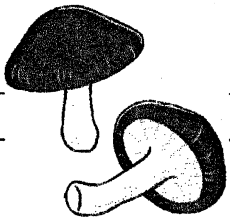
【 墓ゴミ捨て 】

月に2回 掃除を頑張っています。雨がぬれている時は大変です。

お盆の造花を總いの家に持ち帰り、芯と花葉を別々にしています。



今年造花だけで軽トラ1台分 取りました。墓に捨てる時に花と芯を分けてもらえると助かります。



【 スクエアステップ 】

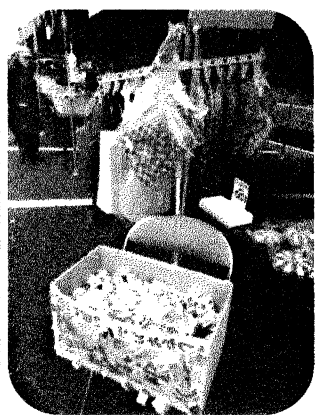
毎週月日曜日に、楽しくステップ踏んでいます。



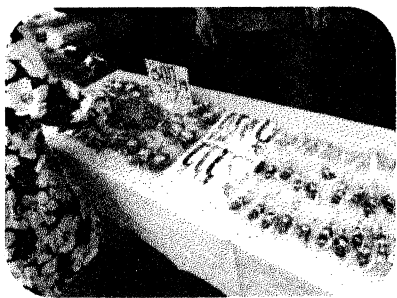
難しいステップもできるようになってきました。時々失敗しては大笑いです。



【 産業まつり 】



みんなで作った商品も販売しています。いつも買っているお土産もたくさんあります。

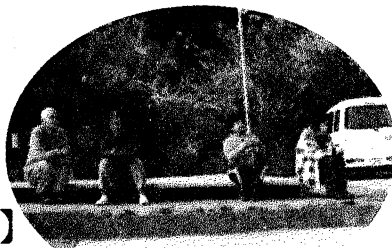


天気のいい日はドライブ遠出もします。

【 散歩・ドライブ 】



時にはみんなと海も眺めたり。風情が安らぎます。



【 介護用オムツ配達 】

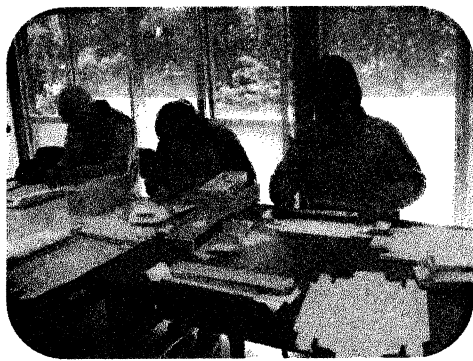


近くの人から致しめ唐見崎まで注文があれば、配達します。年配の人に、喜ばれています。

わざわざ来られるのを感謝の気持ちでお受けします。



【 箱折り作業 】

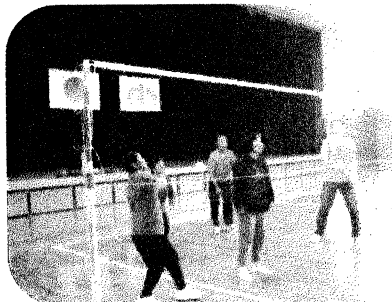


担い手公社からの受託で落花生地の箱を組み立てています。

他にもラベル貼りや箱詰めも頑張っています。

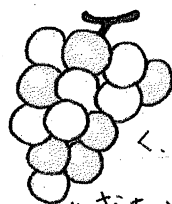
【 ミニバレーボール 】

毎週水曜日にミニバレーをしています。この日ばかりは、みんな若返ります。



えっ！アツツ！珍プレー、好プレー続出です。

＝ 編集後記 ＝



今年の夏は、おんたの調子が悪く、どうなるかと心配でしたが、3人の



地域おこし協力隊の助っ人のおかげで何とかもちこたえた。世界のどこでも暮らせろ生活の知恵をもつ宮本博文さん、どんな作業もまじり正確にこなす優しい岩本博之さん、若いのに相撲と熱いお茶が好んで縫い物が得意な北野睦弥さん、普段は野崎と六島で仕事をしていますが、小値賀町内での貴重な活動日に、憩いの家の手伝いに来ています。



本当に助かっています。ありがとうございます。

R.O